

■用 途

- 井戸水揚水時に混入する土砂の分離除去
- 除鉄・除マンガン・ろ過などの前処理

■特 長

(1)優れた分離(除砂)性能

連結レジャーサ(円錐部)内で揚水を遠心力により旋回させ、砂粒子と水を分離除去。砂による給水系統の障害を防ぎます。

(2)傷が付きにくく優れた耐久性

連結レジャーサの内面にナイロンコーティング加工を施すことで、旋回する砂粒子からの磨耗を防ぎます。

(3)優れたメンテナンス性

フィルタレスで閉塞がなくフィルタの清掃が不要。さらに配管はそのまま連結レジャーサの取り外しができるため、連結レジャーサのメンテナンス時に大掛かりな作業が不要です。

(4)除砂状態が確認しやすい透明サンドコレクタ

分離された砂粒子が堆積するサンドコレクタ部は透明なので、ひと目で確認でき、排砂作業の効率化にも貢献します。

(5)ラインアップが充実し、対応可能な流量範囲が拡大



■特別付属品(オプション)

- フランジセット
- 直管セット*

※内部部品A-Bタイプの切替用

形式説明

MHS2 - 40 A

①

②

③

①形式

②口径 (mm)

③A: 標準タイプ B: 大流量タイプ

■仕様表

MHS2/SI/002

形 式	MHS2-32	MHS2-40A	MHS2-40B	MHS2-50A	MHS2-50B	MHS2-65A	MHS2-65B
設 置 場 所	屋内・屋外(周囲温度:0~40℃、湿度:90%RH以下)						
処理流量(L/min)*1	60~110	110~160	160~220	220~280	280~360	360~460	460~600
最高使用圧力	0.7MPa						
液 質	液 温	0~40℃(但し、凍結なきこと)					
	pH	5.8~8.6					
	砂濃度	1.5kg/m ³ 以下					
	砂比重	2.5以上					
分離可能粒径*2	40μm以上					55μm以上	

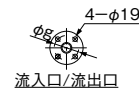
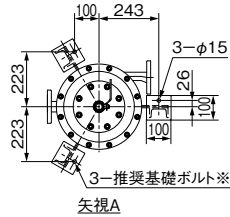
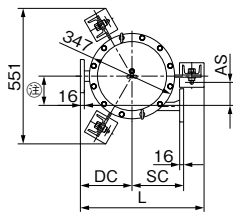
※1 蛇口直結等、流量が処理流量範囲から外れる用途では使用しないでください。

※2 95%以上除砂可能な最小粒子径。分離可能粒径より小さい粒子径の除去が必要な場合は除濁槽との組合せが必要となります。

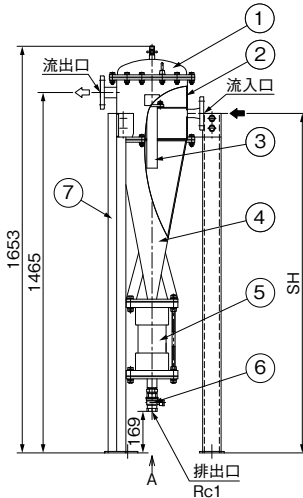
■部品配置図例・寸法図

ポンプの図は代表図であり、機種によって異なる場合があります。
 実施計画に際しましては納品仕様書をご請求ください。

●口径50mm以下



※基礎ボルトは特別付属品です。別途お買い求めください。(推奨基礎ボルト:M12×160)
 ⑤MHS2-40は、流出口と流入口の中心差は94mmになります。



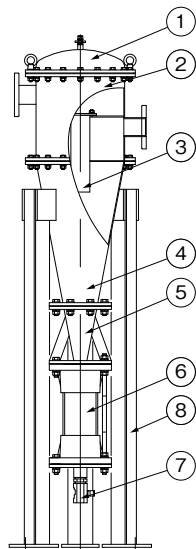
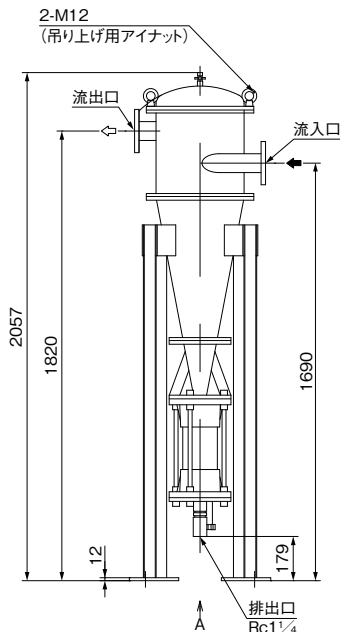
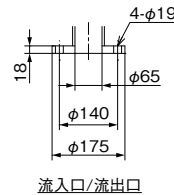
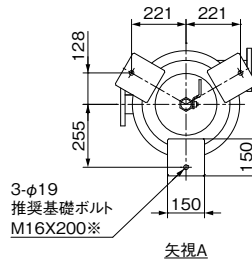
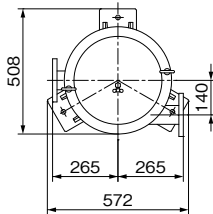
単位:mm

口径	AS	SH	SC	DC	L	g	質量 (kg)
32	94	1380	210	210	503	100	74
40	91	1375	190	210	503	105	75
50	85	1365	210	220	513	120	76

No	名 称	材 料	備 考
1	カバー	(SPHC)	
2	連結管	(SS400)	
3	直管	SUS304	
4	連結レギュサ	SS400	ナイロンコーティング
5	連結管	PVC	
6	ボール弁	SCS13	砂排出用
7	支え	SS400	

MHS2/ZX/011

●口径65mm



単位:mm

口径	質量 (kg)
65	145

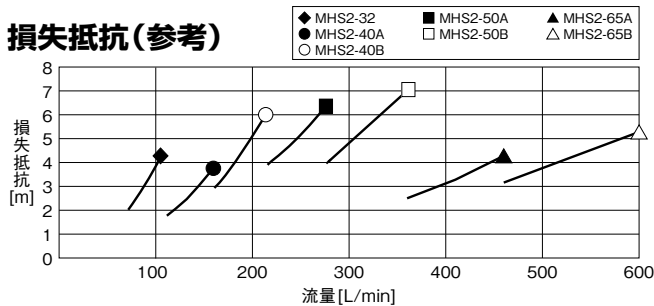
No	名 称	材 料	備 考
1	カバー	(SS400)	
2	連結管	(SS400)	
3	直管	SUS304	
4	連結レギュサ	SS400	ナイロンコーティング
5	連結レギュサ	SS400	ナイロンコーティング
6	連結管	PVC	
7	ボール弁	SCS13	砂排出用
8	支え	SS400	

MHS2/ZX/021

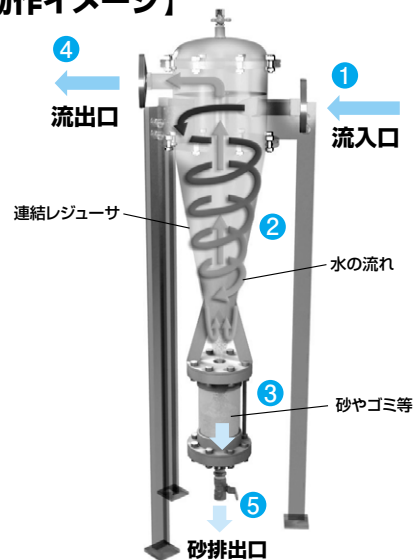
動作原理

- 1 揚水が流入口から連結レジューサ(円錐部)へ流れ込みます。
- 2 揚水は、円錐体の内部で高速回転により遠心力を受けます。
- 3 揚水中に含まれている砂粒子が、円錐部内壁に沿って回転しながら沈殿し、サンドコレクタに堆積します。
- 4 分離された水は内部を上昇し、流出口を経て送水されます。
- 5 堆積された砂粒子は、適宜スルース弁を手動で開き排出します。

損失抵抗(参考)

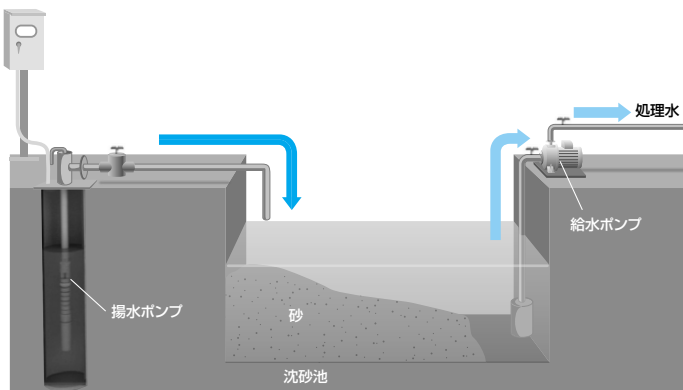


【動作イメージ】



省スペースで、低コスト設置が可能

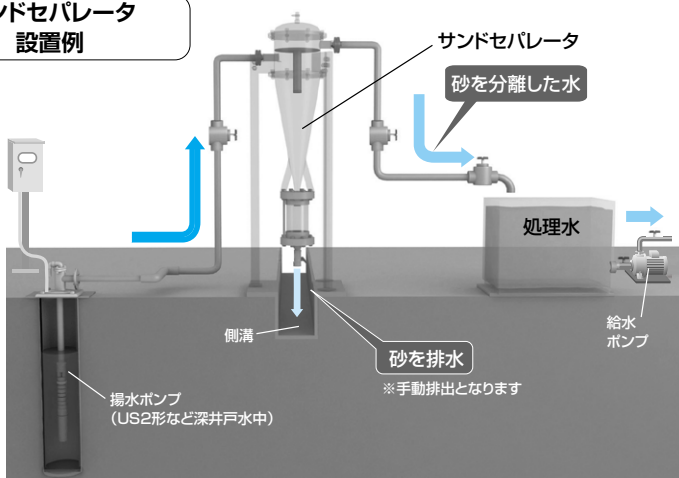
沈砂池の場合



導入前

- 費用が高額
- 沈砂に時間がかかる
- 清掃が困難
- 水温の変化が大きい
- 大きな設置スペースが必要

サンドセパレータ 設置例



導入後

- 設置費用・運転経費が安価
- 短時間で除砂が可能
- 分離された砂の排出が簡単
- 水温の変化が少ない
- 小さなスペースに設置可能
- 外部からの汚水の侵入がない

※図はイメージです。(バルブなど省略しています)